

しろいしここから通信!

第13回 白石町国保の医療と健診について

白石町国民健康保険加入者の医療・健診の状況から傾向をみてみました

医療



どんな病気にどれくらいの医療費が使われているのかな？

■一人当たりの医療費 481,932円 (R4年度)

	H30年度	R4年度
県内	17位	5位
同規模※	14位/160	4位/147

※同規模：人口が同規模程度の保険者との比較



■総医療費に占める割合 (H30年度→R4年度) 増加している疾患

脳梗塞・脳出血
1.27%→**2.36%**

慢性腎不全(透析なし)
0.22%→**0.35%**

維持・減少している疾患

狭心症・心筋梗塞
0.82%→**0.83%**

慢性腎不全(透析あり)
3.65%→**3.50%**

脳梗塞や脳出血(脳卒中)は長期の入院になるため費用が多くかかります。また、継続的なりハビリや退院後の介護が必要になるなど日常生活に大きな負担を強いる病気です。

特定健診では、血管変化による病気の危険因子であるメタボリックシンドローム・高血圧・糖尿病・脂質異常症などの生活習慣病のリスクを調べることができます。

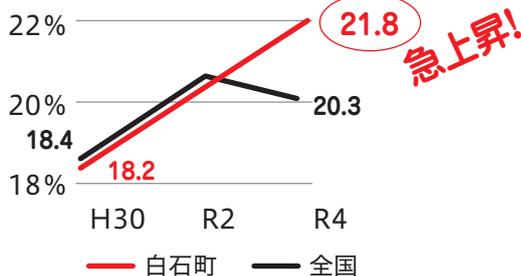
健診



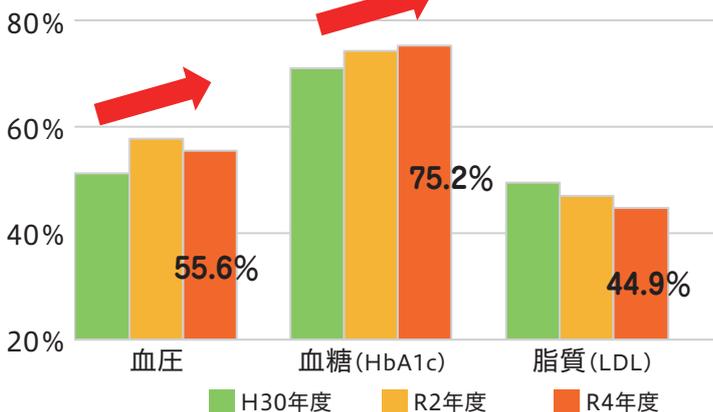
お腹周りに内臓脂肪が溜まりすぎると身体に悪い物質が出るんだって

■健診結果

メタボ該当者の推移



健診結果の経年変化



※基準値：収縮期130以上/拡張期85以上 血糖(HbA1c) 5.6以上 脂質(LDL) 120以上

内臓肥満に高血圧、高血糖、脂質異常が合わさった状態をメタボリックシンドロームと言い、脳や心臓の血管の病気につながりやすいといわれています。

町の健診結果では、メタボ該当者割合の増加に伴い、血圧と血糖の高い人の割合も増加傾向です。ほとんどの人は自覚症状がなく、放置していると血管が傷めつけられて動脈硬化が進んでいきます。



毎年健診を受けて身体の変化を見逃さないことが大切だね